

令和7年第6回 木津川市選挙管理委員会次第

日時 令和7年12月1日（月）午前9時00分～

場所 木津川市役所4階 会議室4-4

1 開 会

2 議 事

（1）令和7年12月選挙人名簿定時登録について

（2）令和8年執行予定の京都府知事選挙について

3 その他

4 閉 会

選挙人名簿登録者数報告書

(市区町村名 木津川市)

令和7年12月1日現在

区 分	男	女	計
前回定時登録日現在における 名簿登録者数 (A)	30,125	33,337	63,462
移替えによる異動者数 (A')	0	0	0
定時登録に係る補正登録者数 (B)	0	0	0
選挙時登録者数 (C)	0	0	0
選挙時登録に係る補正登録者数 (D)	0	0	0
抹消者数 (E)	278	300	578
今回定時登録者数 (F)	291	329	620
今回定時登録日現在における 名簿登録者数 (A±A'+B+C+D-E+F)	30,138	33,366	63,504

上記のとおり報告します。

令和7年12月1日
京都府選挙管理委員会委員長 様

木津川市選挙管理委員会委員長 和田 稔

- 備考1 この報告は、12月1日（登録日の変更の場合は、その日）現在で調査してください。
- 2 (C)欄は、前回定時登録から今回定時登録までの間に行われた選挙時登録に係る数を記入してください。~~（2回以上の選挙時登録が行われた場合は、それぞれの登録者数の合計数とする。）~~
- 3 (E)欄は、前回定時登録から今回定時登録までの間に抹消した者の数を記入してください。
- 4 (F)欄は、12月1日現在において名簿に登録される資格を有する者で、同日（登録日の変更の場合は、その日）に登録された者の数を記入してください。
- 5 ~~登録日を変更したときは、その変更の理由を記入してください。~~

在外選挙人名簿登録者数報告書

(市区町村名 木津川市)

令和7年12月1日現在

区 分	男	女	計
前回報告時点における名簿登録者総数 (A)	15	23	38
前回報告時点以降の登録者数 (B)	0	1	1
前回報告時点以降の抹消者数 (C)	1	1	2
今回登録者総数 (A+B-C)	14	23	37

上記のとおり報告します。

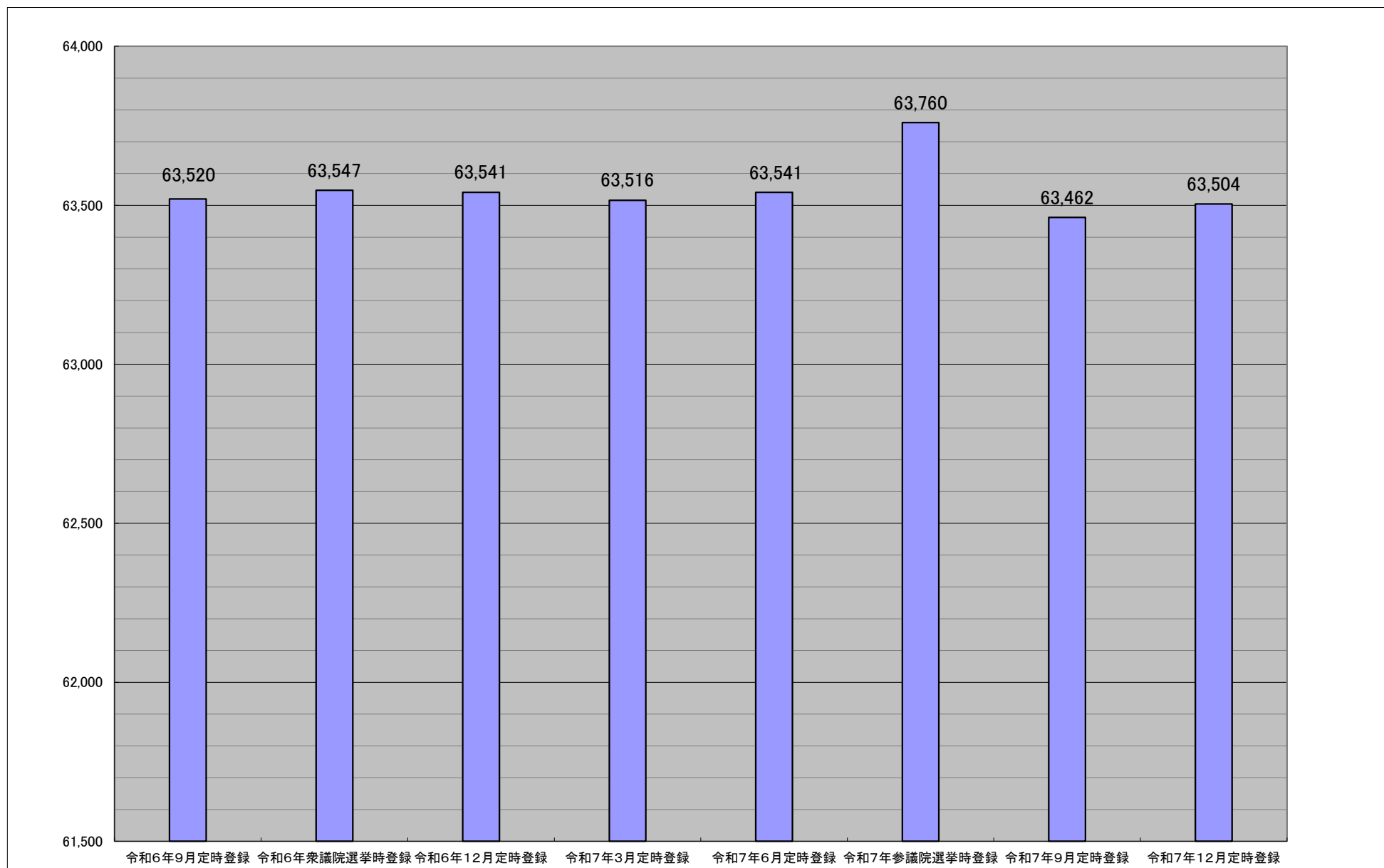
令和7年12月1日
京都府選挙管理委員会委員長 様

木津川市選挙管理委員会委員長 和田 稔

備考 この報告は、公職選挙法第22条第1項の規定による選挙人名簿の登録が行われた日現在（同日が衆議院議員又は参議院議員の選挙の期日の公示又は告示の日から当該選挙の期日までの間にある場合を除く。）及び衆議院議員又は参議院議員の選挙の期日の公示又は告示のあつた日現在の登録者数について行ってください。

投票区	投票場所	9月定時登録	投票区間の移し替え移動者数	抹消者数				登録者数			12月定時登録	対9月定時登録	
				転出抹消	死亡者	その他	計	転入	年齢到達	計		計	増減数
1	木津小学校	2,937	0	16	14	0	30	16	12	28	2,935	-2	-0.07
2	木津川市役所	2,382	3	17	14	0	31	21	8	29	2,383	1	0.04
3	鹿背山会館	345	0	0	3	0	3	0	0	0	342	-3	-0.87
4	市坂集会所	541	-1	0	5	0	5	0	1	1	536	-5	-0.92
5	梅谷区集会所	226	-2	1	1	0	2	0	2	2	224	-2	-0.88
6	相楽小学校	3,904	3	31	15	0	46	18	13	31	3,892	-12	-0.31
7	吐師会館	826	2	5	2	0	7	9	0	9	830	4	0.48
8	泉川団地集会所	1,094	9	5	6	0	11	5	5	10	1,102	8	0.73
9	東部交流会館	1,459	-2	7	2	0	9	6	4	10	1,458	-1	-0.07
10	高の原小学校	3,664	4	20	11	0	31	18	11	29	3,666	2	0.05
11	兜谷集会所	3,186	-1	22	6	0	28	23	7	30	3,187	1	0.03
12	相楽台小学校	3,056	-7	23	9	0	32	28	9	37	3,054	-2	-0.07
13	木津川台小学校	5,190	-2	32	13	0	45	19	22	41	5,184	-6	-0.12
14	梅美台小学校	5,391	-13	35	6	0	41	38	41	79	5,416	25	0.46
15	州見台小学校	5,616	-7	52	10	0	62	52	34	86	5,633	17	0.30
32	城山台小学校	6,062	15	47	5	0	52	55	21	76	6,101	39	0.64
木津地区 16投票区計		45,879	1	313	122	0	435	308	190	498	45,943	64	0.14
16	加茂支所	2,467	-4	17	16	0	33	20	5	25	2,455	-12	-0.49
17	加茂小学校	1,906	1	8	1	0	9	7	8	15	1,913	7	0.37
18	加茂人権センター	351	-1	1	2	0	3	0	0	0	347	-4	-1.14
19	文化財整理保管センター分室	1,177	0	2	10	0	12	2	0	2	1,167	-10	-0.85
20	当尾の郷会館	429	0	3	4	0	7	1	0	1	423	-6	-1.40
21	南加茂台公民館	2,216	1	9	7	0	16	9	5	14	2,215	-1	-0.05
22	南加茂台小学校	1,652	-2	5	4	0	9	4	2	6	1,647	-5	-0.30
23	南加茂台第5集会所	832	0	4	5	0	9	2	2	4	827	-5	-0.60
加茂地区 8投票区計		11,030	-5	49	49	0	98	45	22	67	10,994	-36	-0.33
24	山城支所別館	1,020	2	1	3	0	4	1	2	3	1,021	1	0.10
25	上粕小学校	881	3	2	4	0	6	19	3	22	900	19	2.16
26	椿井区公民館	622	0	4	1	0	5	0	6	6	623	1	0.16
27	北河原区公民館	284	-2	0	0	0	0	1	2	3	285	1	0.35
28	神童子公民館	98	0	0	0	0	0	0	0	0	98	0	0.00
29	大平尾会館	1,439	5	6	6	0	12	3	4	7	1,439	0	0.00
30	北平尾区コミュニティセンター	939	-1	3	5	0	8	5	1	6	936	-3	-0.32
31	棚倉小学校	1,270	-3	6	4	0	10	3	5	8	1,265	-5	-0.39
山城地区 8投票区計		6,553	4	22	23	0	45	32	23	55	6,567	14	0.21
木津川市域 総計		63,462	0	384	194	0	578	385	235	620	63,504	42	0.07

選挙人名簿登録者の推移



令和 8 年京都府知事選挙

選挙執行計画（案）

（選挙管理委員会 資料用）

京都府知事選挙執行計画（案）

京都府知事選挙については、本執行計画に基づき管理執行する。

第1 京都府知事選挙の期日（令和8年4月15日任期満了）

令和8年4月12日（日）を想定 【告示日3月26日（木）】

※ 選挙期日の決定 - 令和7年12月上旬頃

《参考》

○公職選挙法

第33条 地方公共団体の議会の議員の任期満了に因る一般選挙又は長の任期満了に因る選挙は、その任期が終る日の前30日以内に行う。

5 第1項から第3項までの選挙の期日は、次の各号の区分により、告示しなければならない。

(1) 都道府県知事の選挙にあつては、少なくとも17日前に

第2 選挙人名簿登録者数

1 名簿登録者数 63,504人（令和7年12月定時登録）

2 投票区の数 32投票区

※投票資格は京都府民に限定され、府外転出者は当日の有権者数から除外される。

第3 投票管理者・開票管理者（職務代理者）

1 投票管理者・投票立会人

投票管理者及び投票立会人は、従来どおり選挙管理委員会の委員、補充員、市明るい選挙推進協議会委員並びに地域長をはじめとする各地域の役員（地域長に推薦を依頼）から選任することとする。

○投票管理者：選挙管理委員会委員、補充員、市明推協委員、地域長 等

○投票立会人：市明推協委員、地域長（各地域役員） 等

2 期日前投票管理者・期日前投票立会人

期日前投票管理者は、選挙管理委員会の委員、補充員及び明推協委員から選任し、期日前投票立会人は若年層を中心に公募者等から選任することとする。

○期日前投票管理者：選管委員、選管補充員、市明推協委員 等

○期日前投票立会人：公募者 等

3 開票管理者等

- 開票管理者 : 選挙管理委員会委員長
- 同職務代理者 : 選挙管理委員会委員長職務代理

4 開票立会人

開票立会人は、各候補者が本人の承諾を得て選任し、届け出ることとなる。届け出のあった者が法定定足数の3人に満たない場合は、選管補充員の中から必要人数を選挙管理委員会若しくは開票管理者が選任する。※選管補充員の順位に基づき、あらかじめ選任予定者を選考しておく。

《参考》公職選挙法

(開票立会人)

第62条

9 第2項の規定による開票立会人が3人に達しないとき又は選挙の期日の前日までに3人に達しなくなつたときは市町村の選挙管理委員会において、開票立会人が選挙の期日以後に3人に達しなくなつたとき又は開票立会人で参会する者が開票所を開くべき時刻になつても3人に達しないとき若しくはその後3人に達しなくなつたときは開票管理者において、その開票区における選挙人名簿に登録された者の中から3人に達するまでの開票立会人を選任し、直ちにこれを本人に通知し、開票に立ち合わせなければならない。ただし、同項の規定による開票立会人を届け出た公職の候補者の属する政党その他の政治団体、同項の規定による開票立会人を届け出た候補者届出政党、衆議院名簿届出政党等若しくは参議院名簿届出政党等又は市町村の選挙管理委員会若しくは開票管理者の選任した開票立会人の属する政党その他の政治団体と同一の政党その他の政治団体に属する者を当該公職の候補者、候補者届出政党、衆議院名簿届出政党等若しくは参議院名簿届出政党等の届出に係る開票立会人又は市町村の選挙管理委員会若しくは開票管理者の選任に係る開票立会人と通じて3人以上選任することができない。

第4 選挙人名簿について

1 選挙人名簿

各選挙の選挙人名簿の登録基準日は、以下のとおり行う。

投票日	令和8年4月12日
選挙人名簿基準日	3月25日(水)
登録日	3月25日(水)
電算処理日(予定)	3月11日(水)

※各選挙の告示日前日を選挙人名簿の登録基準日として、基準日現在において引き続き3か月以上住民基本台帳に記録されている人で、選挙期日(投票日)において満18歳以上の人を基準日に登録する。

※市内転居者については、電算処理日までに転居した者は新住所地の投票所で、電算処理日の翌日以降に転居した者は前住所地の投票所で投票を行う。

2 在外選挙人名簿

公職選挙法により、今回の京都府知事選挙において在外投票はできないため、調製は行わない。

3 法第11条該当者名簿

該当者名簿一覧表をエクセル様式により作成する。

《参考》公職選挙法

第11条 次に掲げる者は、選挙権及び被選挙権を有しない。

1 削除

2 禁錮以上の刑に処せられその執行を終わるまでの者

3 禁錮以上の刑に処せられその執行を受けることがなくなるまでの者（刑の執行猶予中の者を除く。）

4 公職にある間に犯した刑法（明治40年法律第45号）第197条 から第197条の4までの罪又は公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律（平成12年法律第130号）第1条 の罪により刑に処せられ、その執行を終わり若しくはその執行の免除を受けた者でその執行を終わり若しくはその執行の免除を受けた日から5年を経過しないもの又はその刑の執行猶予中の者

5 法律で定めるところにより行われる選挙、投票及び国民審査に関する犯罪により禁錮以上の刑に処せられその刑の執行猶予中の者

第5 投票について

1 投票所入場券の発行

1人1枚の投票所入場券により通知を行う。

期日前投票が始まる告示日翌日までには選挙人に届くように郵便局に持ち込むものとする。

また、転出表示者に対して、居住地での不在者投票の方法等の周知を兼ね、通知文と不在者投票宣誓書兼請求書を送付する。

投票日	令和8年4月12日
郵便局持込日	3月13日（金）
配達期間	3月16日（月）～ 3月25日（水）

2 投票区・投票所

32投票所とする。

※令和7年執行の参議院議員通常選挙から変更無し。

3 繰上げ投票

繰上げ投票は行わない。

4 期日前投票

① 期日前投票所の設置

期日前投票所は次の4箇所に設置し、設置場所、設置期間等については、市の広報紙、HP、入場券の裏面に記載することにより市民に周知する。

また、市役所を除く期日前投票所の設置期間は8日間とし、居住地域に関係なく、市内いずれの期日前投票所においても期日前投票ができることとする。

なお、イオンモール高の原に設置する期日前投票所については、令和7年参議院議員通常選挙の際に使用した「3階 平安コートエスカレーター横スペース」に期日前投票所を設置することとする。

期日前投票所	設置期間	設置時間
市役所 1階 住民活動スペース	3月27日(金) ～ 4月11日(土)	午前8時30分～ 午後8時
加茂支所 2階 会議室	4月4日(土)～ 4月11日(土)	
山城支所 別館 ホール		午前10時～ 午後8時
イオンモール高の原 3階 平安コートエスカレーター横スペース		

② 期日前投票所の設備

期日前投票所の設置施設は、投票環境の向上を図るための対策（案内看板の設置、1足制の導入、スロープの設置や車イスの配備などのバリアフリー対策など）が常備されている施設とし、建物の2階以上に設置する場合はエレベーター等の昇降設備が整っていることを条件とする。また、これらに加えて必要な資材や設備を整える。

また、誤交付・二重交付の防止及び投票事務の効率化を目的として、期日前投票所及び当日投票所の全てに投票用紙自動交付機を配置する。

5 不在者投票

病院・老人施設等の不在者投票に関する事務は、選挙管理委員会事務局（本庁）でのみ取り扱うものとする。不在者投票請求兼宣誓書の提出についても同様とする。なお、不在者投票請求兼宣誓書は期日前投票請求兼宣誓書とともに、各期日前投票所（兼不在者投票所）で交付可能とし、併せて市のホームページからも入手できるように対処する。

ただし、他市町村に選挙人名簿を有する者が行う滞在地（木津川市）での不在者投票事務については、市内すべての期日前投票所を不在者投票所として指定し取り扱う。

① 指定病院等での不在者投票

全国の指定病院及び老人ホームに入院あるいは入所中の選挙人で不在者投票事由に該当するものは、指定病院内で不在者投票ができる。

② 郵便等による投票

身体に重度の障害があるもので公職選挙法の規定に該当するものは郵便等による不在者投票ができる。しかし、郵便等による投票については、選挙期日の4日前までに投票用紙の交付の請求をしなければならないので注意が必要である。なお、不在者投票の対象者となるには事前の登録が必要である。

③ 名簿登録地以外での市町村の選挙管理委員会における不在者投票(投票用紙発送事務)

選挙当日、他市町村において職務等に従事の予定であることや、他市町村に旅行等の予定であることなどの事由により、投票できない場合は、現に滞在し、又は旅行している市町村において不在者投票ができる。

第6 在外投票

公職選挙法により、今回の知事選挙において在外投票はできない。

第7 開票

- 開票所 中央体育館アリーナ
- 開票事務 開票については、事務従事者のマニュアルに基づき開票事務を行うものとする。(後日作成)
- 開票開始時刻 午後9時
- 開票中間速報 第1回目 午後10時
(その後おおむね30分間隔)
- 結了予定時刻 午後10時
- 文書検収場所 中央体育館トレーニングルーム

第8 投票箱の送致

あらかじめ、安全で最短に送致できるルートを設定する。

第9 投票速報

速報本部は、中央体育館トレーニングルーム内に設置する。

投票速報は、指定時刻に投票所からの連絡を受け、選管本部で集計する。

投票速報 投票中間(予定)

午前9時、午前10時、午前11時、午後0時、午後2時、午後4時、午後6時、午後7時30分

第10 ポスター掲示場

公職選挙法第144条の2第1項の規定に基づき設置する。

設置箇所については、12月定時登録者数に基づき219箇所に決定し、各般の事情

を検証し、設置場所の検討を行う。

ポスター掲示場設置及び管理については、選挙期間中の天候や自然災害への対策も必要であるため、設置場所、設置工法等をあらかじめ検討し、その施工方法・管理については万全を期する。ポスター掲示場設置に係る業者の選定は、設置箇所等を十分に把握していると考えられることから、木津、加茂、山城それぞれの区域ごとに見積徴取を行い、設置業者を選定する。

また、選挙期間中にポスター掲示場の破損、倒壊等の事態が発生した場合については、速やかに復旧を図ることとする。

なお、ポスター掲示板等が明らかに故意により破損を受けた場合は、警察に連絡するとともに、被害報告等の処置を講ずるものとする。

ポスター掲示場の素材については、S Tボード（リサイクル型再生紙ボード）もしくは同等品とする。

《参考》

○公職選挙法

第144条の2 衆議院（小選挙区選出）議員、参議院（選挙区選出）議員又は都道府県知事の選挙においては、市町村の選挙管理委員会は、第143条第1項第5号のポスター（衆議院小選挙区選出議員の選挙において候補者届出政党が使用するものを除く。）の掲示場を設けなければならない。

○公職選挙法施行令

第111条 法第144条の2第2項又は第9項に規定するポスター掲示場の総数は、当該市町村の各投票区について、次の表の上欄に掲げる投票区ごとの選挙人名簿登録者数及び同表の中欄に掲げる投票区ごとの面積に応じ、それぞれ当該下欄に定める数を合計した数とする。

第 1 1 候補者の氏名掲示

公職選挙法第 1 7 5 条の規定に基づき、候補者の氏名等の掲示を作成する。

候補者の氏名掲示については、告示日の午後 5 時 3 0 分に開催される木津川市選挙管理委員会のくじにより氏名掲示の順番を決定する。

《参考》公職選挙法

第 1 7 5 条 市町村の選挙管理委員会は、各選挙につき、その選挙の当日、～（略）～ その他の選挙にあつては投票所内の投票の記載をする場所その他適当な箇所に公職の候補者の氏名及び党派別の掲示をしなければならない。ただし、第 4 6 条の 2 第 1 項に規定する方法により投票を行う選挙にあつては、この限りでない。

2 市町村の選挙管理委員会は、各選挙（当該市町村の全部又は一部の区域が含まれる区域を区域として行われるものに限る。）につき、当該選挙の期日の公示又は告示があつた日の翌日から選挙の期日の前日までの間、期日前投票所又は不在者投票管理者のうち政令で定めるものの管理する投票を記載する場所内の適当な箇所に、～（略）～ その他の選挙にあつては公職の候補者の氏名及び党派別の掲示をしなければならない。

3 第 1 項の掲示の掲載の順序は、～（略）～ その他の選挙にあつては市町村の選挙管理委員会が開票区ごとに、当該選挙の公示又は告示があつた日において第 8 6 条第 1 項から第 3 項まで、第 8 6 条の 2 第 1 項、第 8 6 条の 3 第 1 項又は第 8 6 条の 4 第 1 項若しくは第 2 項の規定による届出をすべき時間が経過した後に行うくじで定める順序による。

第 1 2 啓発活動に関する事項について

○啓発資材

- ・投票所及び市庁舎に啓発用のぼり旗の設置（購入予定）
- ・懸垂幕設置【本庁・加茂支所・アスパアやましろ】（京都府配布分）

○選挙公報

新聞折込みによる配布とする。

また、新聞折込みによる配布であることを周知するため、HP 等にも記事を掲載する。

なお、新聞未購読世帯に対応するため、郵送による配布を希望される世帯には、登録制により選挙公報を郵送する。また、市役所本庁、各支所及び西部出張所等の公共施設等に選挙公報を据え置くこととする。

○ターゲティング広告

若い世代の投票率向上を図るため、木津川市内で、パソコン、スマートフォンを用いてインターネット（Yahoo、楽天、食べログ、COOKPAD 等）を閲覧した際に、各サイトの広告欄に市 HP の選挙啓発記事に誘導する広告を表示するサービスを活用する。

※サービス期間：告示日から投開票日までを予定

○その他

上記の他、以下の対応を行うこととする。

- ・市HP …京都府知事選挙専用ページを作成し、投票日や期日前投票所、各種投票方法等について周知を行う。また、当該ページへ誘導するQRコードを、投票所入場券、広報きづがわ等に掲載し、周知に努める。
- ・広報きづがわ …3月号及び4月号に記事掲載する。
- ・若年層への啓発…新たに18歳となった者への選挙啓発用バースデーカード送付時に、選挙啓発用カードを同封する。

第13 投票所の設備について

投票所の設備は、構造及び管理上一足制とすることができない投票所を除き、「一足（土足）制」を原則とすることから、段差解消用スロープ・養生シート・車イスや車イス用記載台を積極的に配備する。

なお、各投票所に配備・配布する資機材については、施設固有の物品を除き、市内全投票所において統一化を図る。

また、誤交付・二重交付の防止及び投票事務の効率化を目的として、期日前投票所及び当日投票所の全てに投票用紙自動交付機を配置する。

第14 指定投票区の指定について

○指定投票区（不在者投票） — 第2投票所

本来各投票所へ送致しなければならない不在者投票用紙を指定する投票所へ集約することができることから、投票所事務従事者の負担軽減や提出書類の記載誤り防止等、事務の効率化のために指定投票区を導入するものとする。
指定投票区は、選管本部に最も近い第2投票所（本庁1階）とする。

○指定関係投票区 — 第1投票所および第3投票所から第32投票所

指定投票所（第2投票所）以外の投票所を指定関係投票所として定める。

第15 事務従事者の選任

期日前投票所及び当日の投開票所における事務は、市職員及び派遣職員により執り行う。

派遣職員については、期日前及び当日の投票事務従事者（誘導、受付兼投票用紙交付係）に割り当てることとする。ただし、派遣職員の導入に応じることができる業者が無い場合については、選挙事務に必要な人員すべてを木津川市職員から選任することとする。

また、過去の選挙管理委員会事務局書記経験者を中心に選管本部へ配置し、体制の強化と整備に努める。

事務従事者には実績に応じ、管理職員特別勤務手当・時間外勤務手当を支給す

る。

○期日前投票事務従事者

期日前投票事務については、市職員及び派遣職員から選任する。日ごとに各期日前投票所の責任者として事務総括責任者を終日配備し、期日前投票管理者職務代理者を兼任する。他の職員については午前・午後の交代制で勤務する。

期日前投票期間中の事務をスムーズに開始・終了させるために選管事務局職員が各日の開始・終了の時間帯に立ち会う。

○投票事務従事者

投票事務従事者については、市職員及び派遣職員から選任し、各投票区の有権者数に応じて、必要人数を決定し、配置する。

市職員、派遣職員共に終日勤務とする。

投票所施設の準備は、原則として投票日の前日に行う。

○開票事務従事者

開票事務従事者については、市職員の中から選任する。開票所施設の準備及び開票リハーサルは、開票日の前日に行う。

第 16 選挙システム

期日前投票・不在者投票・当日投票全てにおいてシステムにより投票者の確認、選挙人名簿への消し込みを行う。

- ・期日前投票・不在者投票・当日投票の受付（パソコンによる消しこみ）
- ・瞬時に選挙人名簿と照合することができる機能（バーコード受付）
- ・各期日前投票所間のネットワーク化（当日投票所はオフライン運用）
- ・期日前・当日投票集計機能
- ・期日前投票終了後、すべての期日前投票情報を確認の上、各当日投票所用 USB を作成

第 17 今回の知事選挙からの変更・見直し事項

今回知事選挙から、以下の3点について取扱いを変更する。

- ・速報事務の見直しについて

従来、各投票所から投票者数速報はフィーチャーフォンをレンタルし電話により受信していたが、スマートフォンのレンタルに変更するとともに LOGO フォーム（オンラインの集計フォーム）による速報受信に変更することで、本部事務の負担減を図る。

※前日にリハーサルを行い、万が一送受信に問題がある場合は、従来どおり電話での報告を行う。

・期日前投票事務従事者体制の見直しについて

従来、期日前投票事務における受付係について、市職員2名を充てていたが、今回知事選挙から当日投票事務と同様に、市職員1名及び派遣職員1名を充てることとする。

・報告様式の見直しについて

法定の報告様式以外の様式について、紙ベースでの報告の要否を精査し、不要なものについては、廃止することで、投票事務従事者及び書記の負担軽減を図る。

※「第1表 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率に関する調べ」等

⑧

選挙の種類	令和7年7月20日執行 参議院選挙区選出議員選挙						報告年月日	令和7年7月20日											
報告先	京都府 選挙管理委員会委員長 様 選挙管理委員会委員長 様						報告期限	開票録(写し)と同時											
報告者	木津川 区町村						選挙管理委員会委員長	第●投票所投票管理者											
投票管理者の捺印												捺印							
第1表 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率に関する調べ																			
区分	① 選挙時登録日現在名簿登録者数 (令7.7.2現在)			② 抹消した者の数			③ 補正登録者数	④ 名簿登録者数 ①-②+③ (令7.7.20現在)			⑤ 失格者数			⑥ 期日前投票を行った者のうち選挙の期日までの間に抹消又は失権表示された者の数			⑦ 当日の有権者数 ④-⑤+⑥		
	国内	在外	計	国内	在外	計		国内	在外	計	国内	在外	計	国内	在外	計	国内	在外	計
男																			
女																			
計																			
区分	⑧ 投票者数			⑨ 乗権者数 ⑦ - ⑧			⑩ 投票率 ⑧ ÷ ⑦ %												
	国内	在外	計	国内	在外	計	国内	在外	計										
男																			
女																			
計																			

(注) 投票率は、小数点以下第2位(第3位を四捨五入)まで記載すること。

<参考>

選挙人名簿の登録について (選挙期日：4月12日)

登録基準日 令和8年3月25日(告示前日)
登録日 令和8年3月25日(告示前日)
登録者 平成20年4月13日(投票日4月12日で満18歳に到達)までに生まれた日本国民で、令和7年12月25日以前に木津川市に住民登録した者。

転居の処理 令和8年3月11日までに木津川市内で転居した者は新住所地の投票所で、令和8年3月12日以降の転居者は前住所地の投票所で投票する。(電算処理日：3月11日)

投票できる人 木津川市の選挙人名簿に登録されている者。ただし、転出表示者は投票できないが、選挙期日までに抹消されない転出表示者のうち、京都府内の市区町村に転出した者で、引き続き当該市区町村に住民登録している者は投票できる。

なお、この場合は投票する際に、当該都道府県の区域内に住所を有することを証明する『居住証明書類』の提示又は住基ネットワークによる確認作業が必要となる。

○公職選挙法(抜粋)

第9条

3 日本国民たる年齢満18年以上の者でその属する市町村を包括する都道府県の区域内の一の市町村の区域内に引き続き三箇月以上住所を有していたことがあり、かつ、その後も引き続き当該都道府県の区域内に住所を有するものは、前項に規定する住所に関する要件にかかわらず、当該都道府県の議会の議員及び長の選挙権を有する。

第44条

3 第9条第3項の規定により都道府県の議会の議員及び長の選挙権を有する者が、従前住所を有していた現に選挙人名簿に登録されている市町村において当該都道府県の議会の議員又は長の選挙の投票をする場合には、前項の選挙人名簿又はその抄本の対照を経る際に、引き続き当該都道府県の区域内に住所を有することを証するに足りる文書を提示し、又は引き続き当該都道府県の区域内に住所を有することの確認を受けなければならない。

【木津川市投開票所一覧】

投票所番号	投票所名	投票所住所
1	木津小学校	木津川市木津町内垣外95番地
2	木津川市役所	木津川市木津南垣外110番地9
3	鹿背山会館	木津川市鹿背山鹿曲田77番地
4	市坂集会所	木津川市州見台2丁目19番地1
5	梅谷区集会所	木津川市梅美台4丁目20番地1・20番地2
6	相楽小学校	木津川市相楽清水1番地
7	吐師会館	木津川市吐師前ノ橋34番地
8	泉川団地集会所	木津川市相楽川ノ尻27番地99
9	東部交流会館	木津川市木津宮ノ堀149番地
10	高の原小学校	木津川市兜台4丁目4番地1
11	兜谷集会所	木津川市兜台6丁目5番地1
12	相楽台小学校	木津川市相楽台5丁目17番地1
13	木津川台小学校	木津川市木津川台2丁目4番地
14	梅美台小学校	木津川市梅美台4丁目26番地1
15	州見台小学校	木津川市州見台1丁目32番地
16	加茂支所	木津川市加茂町里南古田156番地
17	加茂小学校	木津川市加茂町里西上田11番地1
18	加茂人権センター	木津川市加茂町北小谷55番地2
19	文化財整理保管センター分室	木津川市加茂町岡崎考28番地
20	当尾の郷会館	木津川市加茂町辻下垣外16番地
21	南加茂台公民館	木津川市南加茂台5丁目2番地3
22	南加茂台小学校	木津川市南加茂台12丁目11番地
23	南加茂台第5集会所	木津川市南加茂台13丁目14番地
24	山城支所別館	木津川市山城町上粕北の場3番地1
25	上粕小学校	木津川市山城町上粕学校1番地
26	椿井区公民館	木津川市山城町椿井舟戸32番地
27	北河原区公民館	木津川市山城町北河原古屋敷104番地
28	神童子公民館	木津川市山城町神童子不晴谷113番地
29	大平尾会館	木津川市山城町平尾浜屋敷23番地
30	北平尾区コミュニティセンター	木津川市山城町平尾中古川113番地2
31	棚倉小学校	木津川市山城町綺田局塚14番地
32	城山台小学校	木津川市城山台6丁目1番地1
開票所	木津川市中央体育館	木津川市木津石塚147番地

【期日前投票所（イオン）の設営イメージ】

